

令和元年度 第1回石狩市文化財保護審議会

日時：令和元年 9月11日（水）13：30～

会場：石狩市役所 403会議室

【日程】

1. 会長あいさつ
2. 報告事項
 - 1) 令和元年度文化財関係事業について
 - ①文化財関係事業の状況
 - ②研究活動の状況
 - ③文化財関係団体への活動支援
 - 2) 石狩小学校校舎利活用検討委員会について
 - 3) 教育プランについて

いしかいの教育は
「こんにちは」から始めます。



石狩市教育委員会

※上の絵は、手話で「こんにちは」
を表しています。

文化財保護審議会委員名簿

(2018年5月15日現在)

No.	役職	氏名	所属等
1	会長	村山 耀一	石狩市郷土研究会 会長
2	副会長	百瀬 響	北海道教育大学札幌校教授 (文化人類学)
3	委員	鈴木 明彦	北海道教育大学札幌校教授 (古生物学、漂着物学、理科教育)
4	委員	三浦 泰之	北海道博物館総務部企画グループ学芸主幹 (北海道史)
5	委員	坂梨 夏代	札幌国際大学准教授 (考古学)
6	委員	加藤 和子	いしかり砂丘の風資料館ボランティア 「砂丘の風の会」代表
7	委員	長 良幸	(公募)
8	委員	若林 真紀子	(公募)

・定数 (石狩市文化財保護条例施行規則第2条第1項) 8名

・任期 (石狩市文化財保護条例施行規則第2条第2項) 2年間

2. 報告事項

1) 令和元年度文化財保護事業について

①文化財関係事業の状況

■講座

今年度実施（予定）

4月22日（日）	野外講座	石狩ビーチコーマーズ／春の海辺の漂着物	石狩浜・資料館
7月22日（土）	体験講座	勾玉講座（風の会主催）	資料館
8月3日（土）	体験講座	海辺の標本箱をつくる	資料館
9月28日（土）	トークイベント	ウミベオロジー／石狩海辺学 2019	紀伊國屋札幌店
10月5日（土）	体験講座	サケ切身骨格標本を作る	資料館
11月10日（日）	野外講座	石狩ビーチコーマーズ／秋の海辺の漂着物	石狩浜・資料館
11月17日（日）	体験講座	アイヌ文様のペンダントを作ろう	資料館
12月14日（土）	体験講座	フライドチキン骨格標本をつくる	資料館
1月下旬（予定）	連続講座	石狩大学博物学部（4講座を予定）	石狩市民図書館
3月上旬（予定）	野外講座	石狩ビーチコーマーズ／冬の家辺の漂着物	石狩浜・資料館

■展示

今年度実施（予定）

4/27～6/23	テーマ展	海プラ
7/13～9/1	テーマ展	石狩海月
9/14～10/28	テーマ展	海浜ホテル
冬（予定）		資料館のお宝2020

■石狩紅葉山49号遺跡を活用した小・中学校における出張授業・出張展示

依頼のあった学校に対し、出張授業や展示を行う予定である。

■厚田区・浜益区文化財調査活用事業

自然遺産の映像資料作成のためのドローン撮影（今年度はルーラン海岸・義経の涙岩）のほか、はまます郷土資料館にある松本十郎書画の修復を行う。

②研究活動の状況

■広報いしかり連載「いしかり博物誌」（隔月連載、第161-160回）

- 161. プラスチックの海辺（志賀）
- 162. 床の間の賢人たち（坂本）
- 163. 最北の越前狛犬（石橋）
- 164. 広報11月号に掲載予定（担当 工藤）
- 165. 広報1月号に掲載予定（担当 志賀）
- 166. 広報3月号に掲載予定（担当 坂本）

■研究成果の公開

学会発表等

（前期なし）

その他

■コラム

北海道博物館協会学芸職員部会コラムリレー（web公開）

「学芸員のひみつ道具 第2回『底層水チュルチュル』」（2019.06.13、志賀）

■講師派遣等

- 2019.04.~08 札幌国際大学人文学部講座「博物館資料論」（工藤）
- 2019.05.12 ビーチコーミング指導（CISEネットワーク）（志賀）
- 2019.05.26 「厚田の海でビーチコーミング」（厚田地域振興課）（志賀）
- 2019.07.27（※雨天中止）「夏休み満喫！化石発掘体験！」（厚田地域振興課）（志賀）
- 2019.08.01 石狩市教職員サマーセミナー「石狩歴史ヒストリア in 本町」（工藤）
- 2019.08.13 「星空探検～ペルセウス座流星群」（厚田地域振興課）（志賀）
- 2019.09.11 石狩浜の環境学習／漂着物・プラごみ（石狩中学校）（志賀）
- 2019.09~2020.01.
札幌国際大学人文学部講座「博物館資料保存論」（志賀）

■研修受入

2019.08.2~7 初任段階教員研修（3年目研修）3名

③文化財関係団体への活動支援

■ボランティアの育成、活動の推進

いしかり砂丘の風の会（6人、随時）

資料館の展示解説、講座の補助、勾玉造り講座の開催など

活動実績

- | | | |
|----------|--------------|----------------|
| 7. 22 | 勾玉講座開催 | 資料館 |
| 9. 1 | だて噴火湾縄文まつり参加 | 史跡北黄金遺跡公園（伊達市） |
| 9. 21・22 | さけまつり参加（予定） | |

石狩ファイル編集委員会（5人、編集会議4回／年）
石狩ファイルのテーマ選定、執筆、編集

ホネボラ（骨格標本製作ボランティア）（8人、随時）
石狩の脊椎動物（主に海生哺乳類）の死体を処理し、骨格標本を製作する。

プロジェクトM（15人、月1回程度定期的開催）
・新たな「石狩遺産」の選定
・「石狩遺産」をめぐるツアーの企画

■他施設・他市町村等との連携活動

いしかり館ネットワーク

市の社会教育関連4施設が連携し、よりよい学習機会・情報の提供等を通してまちづくりを進めていくことを目的とする。

加入施設：石狩市民図書館、石狩浜海浜植物保護センター、石狩市公民館

CISE（ちせ）ネットワーク

科学系博物館・図書館の連携による実物科学教育の推進のためのネットワーク。札幌周辺地域（札幌市、石狩市、小樽市、北広島市）の教育施設が連携し、実物科学教育を進める。

主な加入施設等：北海道博物館、円山動物園、札幌市中央図書館、おたる水族館、北広島市エコミュージアムセンター、石狩浜海浜植物保護センター、他

事務局：北海道大学総合博物館

ストランディングネットワーク北海道

北海道内における鯨類の座礁・漂着・混獲（ストランディング）調査の重要性を啓発し、その情報と標本を広く収集して一般市民・学術研究者に公表・配分することにより、海洋と鯨類に関する啓発と理解を深める。

主な加入施設等：酪農学園大学、帯広畜産大学、北海道博物館、国立科学博物館、他

事務局：北海道大学大学院水産科学研究院

- ・ストランディング試料採取、情報提供（ネズミイルカ、ミンククジラ等4件）。
- ・標本の寄贈を受ける（セミクジラのヒゲ板）。

北海道縄文のまち連絡会

全道の縄文遺跡のあるまちが集い、共に協力しながら縄文に学び、縄文の知恵を活かしたまちづくり策を探る。

主な加盟自治体：全道27市町村 事務局：伊達市

連携事業

10. 27 考古学カフェ（札幌駅地下歩行空間）出展予定
時期未定 縄文雪祭り（道庁赤レンガ）出展予定

2) 石狩小学校校舎利活用検討委員会について

来年3月に廃校が決まっている石狩小学校の校舎の利活用に関し、昨年度に検討委員会を立ち上げ今後の利活用について検討した結果、令和元年6月12日に行われた第6回検討委員会にて答申案がまとまり、同年6月21日付で検討委員会より意見書と利活用プランをいただいた。

(意見書は別紙資料1、利活用プランは別紙資料2を参考)

- ・検討委員会の概要

定員 10名

任期 平成30年6月から平成31年10月

構成 ・学識経験者 6名

(うち文化財保護審議会から村山会長・百瀬副会長が委員として就任している)

(その他 考古学・教育学・地質学・建築史に造詣の深い方が就任している)

・地域代表 4名

・アドバイザー 1名(建築関係有識者)

- ・検討委員会の開催状況

検討委員会6回開催

意見募集・意見交換会開催

3) 教育プランについて

平成22年3月に策定された石狩市教育プラン基本構想と平成26年に改定された基本計画(後期)が今年度で終了となることから、点検と評価を実施する予定となっている。

※資料3 概要版 石狩市教育プラン

資料4 個別事業の評価(文化財課関連分)

資料5 教育プラン「成果指標」に関する点検評価まとめ(文化財課関連分)

参照

また、現教育プラン終了により、来年度より新教育プランを策定することになっており、現在策定中である。